

運営推進会議録

記録者(職種) 和田玲子 心春管理者

開催日 平成 30年 3月 26日 開催場所 ゆーとりあ内会議室 開催時間 13:30～14:00 開催回数 2回

| | 所属(職種) | 氏名 | 所属(職種) | 氏名 | 所属(職種) | 氏名 |
|-------|--------|-------|--------|--------|---------|--------|
| 会議出席者 | 保険者 | 秋本 有子 | 地域代表 | 小笠原 憲昭 | 利用者家族代表 | 柳館 由紀江 |
| | 管理者 | 和田 玲子 | デイスタッフ | 高橋美紀子 | | |
| | | | | | | |

| | |
|--------|--|
| 検討内容など | 案件 |
| | ①心春の現状について |
| | 今年度の平均7.9人/日(本日までのところ)、昨年度が6.5人/日だったので1.4人程の増となっている。一人暮らしの方も増え、火の元の確認や戸締り等支援している。心配も大きい。朝食提供1名、洗濯提供3名対応している。 |
| | ②9月からの活動・運営状況報告 |
| | 午前中はパズル、貼り絵、塗り絵等を行っているが、出来なくなってきたことも多く(どこに貼ってよいかわからない等)状況をみて支援している。外出、ドライブ等喜んでくれる。ゆーとりあで中学生による演奏会があると聞いては出かけ、ほっとりに交流に出掛け、紅葉狩りも喜んでくれた。 |
| | クリスマス、お正月、節分等の行事で季節を感じてもらった。9月前ではあったが、川上公民館の昔の道具の展示を見に出かけた時は興味、関心がみられ、ぜひ来年もという声がスタッフから上がった。出かけて戻った時には忘れていたことも多いが、その時、その瞬間を大事に活動したい。 |
| | 事故報告1件、ヒヤリハット2件～迎え時、車いすごと転倒したことで受診した。異常なくその後戻ってきて利用となった～スタッフで検証し再発防止に努めた。ヒヤリ①ソファで寝ていて起きようと床に足を下したが、バランスを崩して前のめりになり右頬をぶつけた。休む場所をソファからコタツに変更し対応。 |
| | 併せて転倒のリスクの高い方を確認した。②服薬時、介助したスタッフがいつもより1個少ない気がして連絡ケースを確認したところ、薬が1個残っていた。 |
| | すぐに対応できたのでアクシデントにはならなかったが、個数まで把握が出来ていなかったことでチェック体制を見直した方がよいのではないかとの意見が出され改善を図った。 |
| | |

| | |
|--------|--|
| 検討内容など | <p>③今後の取り組みについて</p> <p>地域との関わり～11月初めてだまっご会に参加し、有意義な時間を過ごす事が出来た(3名参加)今後も機会をみつけ関わりを持っていきたい。</p> <p>利用者の確保～認知症の方が増えている話はよく聞くことがあるので、空き状況や心春ならでの対応のメリットを各居宅に伝えていき、利用者確保に努めたい。</p> <p>④その他</p> <p>(質疑応答)</p> <p>地域(代) ～草刈りや除雪等、町内会に頼って欲しい。社会資源として活用して欲しい。町内会でもできる人や機械を持っている人はいるし、協力できることに満足感を持ってもらえるだろう。</p> <p>→有り難い話です。草刈りは難儀していたのでぜひお願いしたい。声を上げていきたい。</p> <p>包括 ～ヒヤリハットに出た薬の対応の件、ヒヤリで気付いた事を検討し事故につながらないようにしたことはよかった。</p> <p>→今後も早期対応で事故を防いでいきたい。</p> |
| 結論 | <p>地域とのつながりを持つように、相談したり頼っていきながら地域の中で活動していく。</p> |
| 残された課題 | <p>特になし</p> <p>(次回開催時期)平成30年9月予定</p> |